

□議員名：松尾数則

1 職員の人事異動について

論点	人事異動は適切に行われているのか。
回答	3年から4年を目安にして、適材適所で職員配置を行っている。

2 職員の能力開発について

論点	職員の能力アップについてどのような助成制度があるのか。
回答	自己啓発に対する援助は考えていない。ただ、自己啓発のために休暇が必要な場合には一部ではあるが特別休暇制度を設けている。

3 市職員の消防団入団の促進について

論点	市職員の消防団入団を促進してほしい。
回答	現在、市の職員は6名入団している。しかし消防団は67名の欠員を生じており、地域の安心・安全を確保するためにも、職員の入団については協力、配慮をしていきたい。

4 情報環境の整備

論点	文書の電子化についての考え方を聞きたい。
回答	文書の電子化により、ペーパーレス化が進み、事務の効率化が図れる等必要性は認めるが、記録媒体の寿命が短いこと、セキュリティー確保等に難点があり、費用対効果の観点からみても今後の検討課題としたい。

5 文化財の整備について

論点	文化財の案内板等の作成についてはどのように考えているのかを聞く。
回答	案内板未設置の文化財については観光部局とも連携をとりながら優先順位を決めて設置をしたい。

論点	文化財の環境整備についての考え方を聞く。
回答	文化財の整備は、所有者、地元が管理を市は補助金を出すのが一般的である。十分に管理が行き届かない部分については、里親制度も有効な手段の一つで有るので、地元自治会等に投げかけてみたい。

論点	文化財を観光資源としての利用できないか、考えを聞く。
回答	産業観光バスツアーは好評で、山陽小野田市の重要な観光手段として定着している。また、ふるさと文化遺産登録制度を考えている。後世へ継承すべきものについて幅広く柔軟に登録をしていく制度で、登録されたものについて観光部署とも連携をとり、観光資源として利用できるように、その活用を図っていきたい。